

資料1 - 2

奈良医療圏

訂正版

医療圏における報告内容 (紹介受診重点外来割合と病院の意向)

1. 病院名

西の京病院

2. 二次医療圏（リストより選択）

奈良

3. 資料1－2における自院の区分（リストより選択）

B

4. 基準を満たすが意向のない場合、自院の地域における役割と紹介受診重点医療機関となる意向のない理由

（「3.」において「B」である病院をご記入ください）

当院は奈良県下最大級の透析センター（162床）を擁し、350名の透析患者がおられることもあり、数値的には”基準”を満たすこととなりますが、当院は地域密着型の中小病院であり、開設以来、地域の皆様の多岐にわたる症例に幅広く対応してきました。その方針は今後も変わることはありません。そのため、紹介受診重点医療機関の趣旨に沿わず、再考の結果、今回は”意向無し”に変更することと致しました。

5. 基準を満たさないが意向のある場合、自院の地域における役割と紹介受診重点医療機関となる意向のある理由

（「3.」において「C」である病院をご記入ください）

（理由については、ガイドラインにおいて参考すべき数値とされる紹介率、逆紹介率等、可能な限り数値を以てご説明ください。）

1. 病院名

独立行政法人国立病院機構奈良医療センター

2. 二次医療圏（リストより選択）

奈良

3. 資料1－2における自院の区分（リストより選択）

C

4. 基準を満たすが意向のない場合、自院の地域における役割と紹介受診重点医療機関となる意向のない理由

（「3.」において「B」である病院をご記入ください）

5. 基準を満たさないが意向のある場合、自院の地域における役割と紹介受診重点医療機関となる意向のある理由

（「3.」において「C」である病院をご記入ください）

（理由については、ガイドラインにおいて参考すべき数値とされる紹介率、逆紹介率等、可能な限り数値を以てご説明ください。）

当院は、神経系疾患と呼吸器疾患を中心に診療を行っている病院であり、かつ、特殊な疾患を多く取り扱っている病院でもあります。

当院が取り扱っている特殊な疾患は、初診時、診察に非常に時間がかかります。

例えば、てんかん診療においては、患者の話を聞く必要があり病歴聴取や診察に多くの時間がかかります。現在でも予約者以外の診察は、原則として断っている状況です。

しかし、中には可及的に速やかに対処が必要な患者もいるため、かかりつけ医などからの紹介を原則としておくと、診療時間の短縮につながり、より診療を必要とする患者さんの為の外来診療が可能になります。

また、紹介率については別添資料の通り今回の基準月である令和4年7月は基準を下回っていますが、他の半分以上の月では50%を超えています。令和4年8月が基準を下回っている理由は、発熱外来の患者が増えたことや、発熱した当院職員へPCR検査を行ったこと等、コロナによる影響を受け紹介率が下がっているものであり、コロナ患者数が少ない月では紹介率は50%を上回っています。また、令和5年度については、すべての月で基準値を上回っています。

以上のことから、紹介受診重点医療機関のご指定につきまして、是非ご承認いただきたくよろしくお願い申し上げます。

国立病院機構奈良医療センター 紹介率・逆紹介率

◎紹介率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
R3年度	68.3%	70.1%	56.8%	49.3%	48.2%	61.7%	58.9%	57.4%	59.9%	43.5%	67.0%	49.1%	57.2%
R4年度	67.2%	55.0%	55.4%	45.9%	31.8%	53.0%	57.9%	39.0%	54.6%	49.7%	38.4%	42.5%	48.1%
R5年度	54.5%	62.3%											58.4%

◎逆紹介率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
R3年度	72.0%	92.1%	88.5%	80.7%	83.7%	89.9%	85.4%	85.2%	80.9%	65.5%	79.5%	106.1%	83.8%
R4年度	120.4%	104.0%	80.4%	76.8%	61.0%	79.5%	79.9%	54.6%	106.5%	69.3%	64.6%	79.4%	78.6%
R5年度	82.5%	110.6%											96.4%

基準値を下回っている月

◎初診患者数（参考）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
R3年度	196	139	150	158	165	166	173	178	171	188	146	184	168
R4年度	160	168	200	199	274	165	183	231	180	195	212	176	195
R5年度	167	166											167